

# 図書館だより

2022年

# 3月

〒855-0036 島原市城内一丁目1202 島原図書館 (0957-64-4115)

## 図書館の利用制限についてお願い

**3月6日(日)まで**のご利用については、まん延防止等重点措置の適用に伴い、図書館の利用を、**貸出、返却、予約のみ**とさせていただきます。新聞・雑誌の閲覧、インターネットの利用、館内での学習はできません。なお、短時間でのご利用をお願いいたします。利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 図書館システム更新作業に伴う 臨時休館について

島原・有明図書館では、図書館システムのクラウド化及び機器の入れ替えを実施します。作業中は、通常の業務が行えないため、下記の期間は臨時休館いたします。利用者の皆様には大変不便をおかけいたしますが、ご理解の上ご協力をお願いいたします。

休館の期間 **令和4年3月14日(月)～17日(木)まで**

※期間中は、貸出・返却・資料検索・閲覧などはできません。

本の返却は玄関横の返却ポストからお願いします。

## 3月の郷土史を学ぼう会

日時 令和4年3月19日(土) 14時

場所 森岳公民館大ホール

内容 古典文学に親しむ ～松平文庫の文献とともに～

松本 和子 先生



島原藩日記を読もう

「旧藩主忠和公外遊記」③ (サンフランシスコ着船)

松尾 卓次 先生



令和4年度 郷土史を学ぼう会受講者募集  
令和4年度も引き続き「郷土史を学ぼう会」(月一講座)を開催します。受講を希望される方は、お電話または図書館カウンターでお申込みください。

## 3月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7 休館	8	9 	10 布の絵本作り①9:30~12:00 (全3回) ※申込制 子どもの本を読む会 13:30	11 	12 布の絵本作り②9:30~12:00 おはなしのじかん 11:00
13 	14 休館	15	16 	17 	18 	19 布の絵本作り③9:30~12:00 おはなしのじかん 11:00 文連読書会 14:00 郷土史を学ぼう会 14:00 (森岳公民館大ホール)
20	21 休館	22	23 おはなしのじかん 0.1.2 11:00	24	25	26 おはなしひろば 11:00
27	28 休館	29	30	31 資料整理日	令和4年2月15日現在の予定です。新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、行事が変更・中止になる場合があります。予めご了承ください。	

臨時休館 3/15(火)～17(木)まで



# 新刊案内



## ●ブラックボックス

砂川 文次／講談社

ずっと遠くに行きたかった。今も行きたいと思っている。自分の中の怒りの暴発を、なぜ止められないのだろう。自転車のメッセンジャー、サクマは都内を今日もひた走る。『群像』掲載を単行本化。第166回芥川賞受賞作。

## ●サンセット・サンライズ

楡 周平／講談社

大手電気機器メーカーに勤務する西尾晋作は、海釣りが大好き。コロナ禍で業務がテレワーク化されることを機に、海に近い田舎で「お試し移住」を始め…。新たな地域再生の物語。『小説現代』掲載を加筆修正し単行本化。

## ●母の待つ里

浅田 次郎／新潮社

家庭も故郷もない還暦世代の3人の男女の元に舞い込んだ<理想のふるさと>への招待。奇妙だけれど魅力的な誘いに半信半疑で向かった先には、かけがえのない<母>との出会いが待っていて…。『小説新潮』連載を書籍化。

## ●かくして彼女は宴で語る

宮内 悠介／幻冬舎

明治末期に実在した若き芸術家たちのサロン「パンの会」。隅田川沿いの料理店で木下柰太郎、北原白秋、石川啄木らが繰り広げる推理合戦に、謎めいた女中・あやのも加わって。『小説幻冬』連載を改題、加筆・修正し単行本化。

## ●朱より赤く

窪 美澄／小学館

花柳界から退いたあとも、社長夫人、映画女優と華やくだ世界に身を置いた。それでも心は定まらず、38歳、仏門を叩いた。明治から昭和を走り抜けた、高岡智照尼の流転の日々を描く。『きらら』連載を改稿。

## ●<sup>ほんりゅう</sup>奔流の海

伊岡 瞬／文藝春秋

海辺の町を訪れたひとりの大学生。彼は夜な夜な街中を徘徊し、不審の目を向けられる。20年前に町を襲った豪雨、事故死した父、すべてがひとつに繋がるとき…。書き下ろし青春ミステリー。

## ●鑑定人氏家京太郎

中山 七里／双葉社

民間で科学捜査鑑定を請け負う氏家京太郎のもとに、凶悪な連続殺人犯の鑑定依頼が舞い込む。食い違う証拠に違和感を感じた氏家は犯人の体液の再鑑定を試みるが、何者かからの邪魔が相次いで。『小説推理』連載を単行本化。

## ●アクトレス

誉田 哲也／光文社

「ドミナン事件」から5年。希莉の書いた小説が、若手人気女優の名義で発表されるや、作中の事件をなぞるように「事件」が発生してしまう。誰が何のために模倣したのか。真相に近づこうとしたとき、再び悲劇が…。

## ●雲仙普賢岳被災民家跡を発掘する

大浦 一志／武蔵野美術大学出版局

1991年の雲仙普賢岳噴火で埋まった被災民家跡と、その下に眠る縄文晩期の権現脇遺跡。2つの地面を掘り分け、自然の圧倒的なエネルギーと人間の営みの関わりを探る、思索と行動と鎮魂の発掘×アート・プロジェクトの記録。

## ●親の財産を凍結から守る認知症対策ガイドブック

元木 翼／日本法令

認知症による「財産凍結」の問題が深刻化している現在、相続対策+認知症対策は必須事項。認知症対策の基本となる成年後見制度と家族信託について説明し、預貯金や不動産などの財産ごとに、具体的な対策メニューを整理する。

ホームページからも本の検索が出来ます。お知らせ等も記載しておりますのでぜひ、ご活用ください。

島原図書館・有明図書館のHPアドレス <https://www.shimabara-city-libraries.jp/>

図書館東側駐車場 10台（うち、軽自動車3台）、西側に身障者専用駐車場1台、新生病院横駐車場 21台が利用できます。

土日祝日のみ、島原振興局駐車場も利用できます。ぜひご活用ください。